

## ジェットスター、スカイトラックス社より

### 『ベストローコストエアライン賞—オーストラリア/太平洋地域』を受賞

- ジェットスター航空及びジェットスター・アジア航空は世界有数のLCCとの評価を獲得
- 世界中の1,800万人以上の旅行者が投票
- ジェットスターは6年間で7度目の受賞

ジェットスター航空は世界的に知られる航空業界の調査会社、英スカイトラックス社による2012年スカイトラックス ワールドエアラインアワードにおいて、『ベストローコストエアライン賞—オーストラリア/太平洋地域』及び『トップ3 グローバルローコストエアライン賞』に選ばれたことをお知らせします。

スカイトラックス社のワールドエアラインアワードは、一般の旅行者、商用旅客から旅行業界専門家までを広くカバーし、100カ国以上の1,800万人以上の旅行者を対象に行われました。スカイトラックス社は第三者機関からの出資を一切受けておらず、その調査については厳格性、信頼性、独立性、透明性で広く知られ、公平性の大変高いものであると世界的に認められています。

ジェットスターグループのジェットスター航空は、オーストラリアとニュージーランドにおいて国内線と国際線を合わせ週2,200便運航しており、今回で2年連続の受賞となりました。また、現在シンガポール最大のLCCであるジェットスター・アジア航空は『トップ10 グローバルローコストエアライン賞』及び『トップ10 オーストラレーシアローコストエアライン賞』を受賞しました。

ジェットスターグループ CEO のジェイン・ハードリカは以下のように述べています。

「今回の受賞は毎年約2,000万人のお客様にジェットスター体験を提供している成果だと思います。ジェットスターの主要市場であるオーストラリアと太平洋地域において、最も重要な審査員であるお客様から選ばれ受賞したことは、社員全員の大きな誇りになります。ジェットスター航空およびジェットスター・アジア航空の両方がアジア有数のLCCと評価されたことは、アジア太平洋地域において、お手頃な低運賃で一貫して質の高いサービスを提供することに専念してきた結果に他なりません。オーストラリア及びニュージーランドでは自動チェックイン機や長距離便におけるiPad導入が非常に好評でした。お客様により多くの選択肢とより快適な体験を提供するために引き続きイノベーションに注力します。日本や香港等の新市場に参入し、ジェットスターがアジア太平洋地域で成長を続けるにあたり、イノベーションが重要な役割を果たします。イノベーションこそが、既存のお客様のジェットスター体験を向上させ、より多くのお客様にジェットスターを体験して頂くきっかけとなります。」



ジェットスター航空は『ベスト・ローコスト・エアライン(オーストラリア/ニュージーランド)』を 2009 年と 2011 年に受賞しており、2007 年には世界一と評価されました。

#### <ジェットスターグループについて>

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の売上高を誇り、最も急速に成長している LCC(格安航空会社)です。ジェットスターグループは日本、シンガポール、ベトナム、オーストラリア、ニュージーランドに航空会社を有し、2013 年には香港(関係当局の承認を前提とする)にも設立予定です。ジェットスターグループ全体で、アジアの 30 都市及び中国の 8 都市を含むアジア太平洋地域の約 60 都市に週 3,000 便を運航しています。2012 年会計年度には、ジェットスターグループ全体で 2,000 万人のお客様にご利用いただけると予想しています。

#### <ジェットスター・ジャパン株式会社について>

ジェットスター・ジャパンは 2012 年 7 月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄に就航している LCC であり、2013 年中には短距離国際線の運航開始(関係当局の承認を前提とする)を予定しています。国内線就航時には、A320 型新造機 3 機(180 席)で運航を開始し、その後 3 年間で運航機材を 24 機まで増強する予定です。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。